

豊中の未来を描こう！！

発行 2014年9月

VOL. 95

朝夜の
寒暖差に
ご注意ください。

豊中市議会議員
無所属・未来派



かんばんこういちろう

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 豊中市議会の政務活動費の実態は！？～月額7万円は高い！？～ ◆

【政務活動費の基礎知識】

<目的>

政務活動費は地方分権一括法の施行等で地方議会（議員）の活動がより重要になり、2000年の地方自治法改正により制度化され、政策などについて調査研究することを目的に交付されています。

<交付額・交付方法>

豊中市議会では、1議員につき**月額7万円**が、会派に対して支給。

(参考) 交付額、交付方法は自治体ごとに異なります。

豊中市議会では原則、全ての支出に対し領収書の添付が求められています。

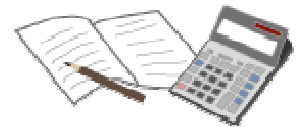
【実際の収支状況は！？】

<平成24年度の収支状況>

豊中市議会では、**総額約3000万円/年**の予算に対し、概ね使用されています。

予算額：2940万円(7万円/月×12か月×35人)

決算額：2710万4905円 執行率：92.2%



<どんなことに使われているのか？>

私が所属する会派「未来とよなか」の政務活動費(2013年度分)の活用状況を大公開！！

政務活動費収支(単位:円)			
収入	政務活動費	2,520,000	← 7万円/月×12か月×3人(会派所属人数)
	預金利息	179	
計		2,520,179	
支出	調査研究費	312,441	← 視察諸費用(旅費・宿泊費等)
	研修費	102,500	
	広報・広聴費	879,121	← 議会報告物の印刷費、新聞折込費等
	会議費	1,700	
	資料作成・購入費	189,374	← 書籍代等
	事務費	424,756	← 事務用品購入費、備品購入費等
計		1,909,892	
収支差引残額		610,287	← 残金は、市に返還しています



【これだけは言いたい～政務活動とは何なのか！？～】

豊中市議会の政務活動費は、原則、全ての支出に対し領収書の添付義務があり、視察についても報告書の作成義務があります。さらに、神原は政務活動費の収支報告や視察報告をつながり通信や自身のHPで公表しています。

一方で、議会報告物への支出は会派発行のものに限られ、事務所の賃料やスタッフの人件費も認められないため、つながり通信の発行や事務所の家賃、常駐スタッフの給料は全て議員報酬から支出しています。

個人的には、つながり通信の発行や事務所の開設、スタッフの雇用も政務活動に資すると考えていますが・・・。

◆ 真に頑張る職員が報われる公務員制度へ～人事・給与制度改革を!!～ ◆

私は以前から、現行の人事・給与制度では市職員のモチベーションの維持、向上が図られず、結果として、個々の職員や組織としての成長が図れないのではないかと感じてきました。問題を解決するためには、給与制度では年功序列体質、人事制度では客観性・公平性を欠く評価手法を抜本的に改革していく必要があるのではないのでしょうか。

【具体的な改革案】

先日、会派で視察した箕面市が導入される新たな人事給与制度を参考にいくつか提案します。

① 上位の役職階級との給料の逆転現象を発生させない給料表の導入

年齢や勤務年数ではなく、役職や責任に応じた処遇になるような給料表の導入が不可欠です！！

(現状の課題) 年功序列型の給与体系で、早期に昇格した職員よりも、長年、勤務はしていてもほとんど昇格しない職員の方が、給与が高いといった給与の逆転現象が起っています。

② 職種に応じた給料表の分離

行政職、技能職、専門職で独立した給料表を作成すべきです！！

(現状の課題) 求められる業務内容、責務、能力が全く異なる職種を同じ給料表で査定しています。

③ 管理職手当の見直し

責任と処遇を一致させるため、役職間での管理職手当の差を拡大させるべきです！！

(現状の課題) 頑張って昇格した職員には責任だけが重くなり続け、仕事が集中する一方で、管理職に昇格すると、時間外手当がつかず、結果として減給になるケースが生じています。

④ 退職手当の見直し

入庁から退職まで在職期間に果たした全ての職責に応じて退職手当を算出し、支給すべきです！！

(現状の課題) 退職手当の算定には、退職時の給料月額と最後の数年だけの役職しか考慮されず、早期に昇格し、長期間重責を担ってきた職員と、退職間際に昇格した職員の退職手当にあまり差が生じません。

⑤ 多面評価の導入

所属長だけの人事考課ではなく、同僚や部下、他課の職員など、様々な角度からの評価を実施し、客観性、納得性を向上させるべきです！！

(現状の課題) 上司の主観に大きく左右されたり、周囲と所属長の評価に大きな差が生じることがあります。

⑥ 最終評価は相対評価

最終評価の結果を、相対的に評価し、毎年の給料(昇給の幅)と昇格・降格に反映させるべきです！！

(現状の課題) 現状では、曖昧な基準のもとで、概ね全ての職員が同じ幅で昇給しています。

豊中市議会 9月定例会の予定

※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認ください。

(議会事務局議事課: TEL: 06-6858-2633)

◆本会議(初日) 9月5日(金) 午後1時から

◆委員会 午前10時から

9月10日(水)～12日(金)、16日(火)、

◆本会議(最終日) 9月26日(金) 午後1時から

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階

TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



前向きひろば 神原宏一郎 事務所

